

第30回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

【発表No. B02】

論文No.	B02
タイトル	変位・荷重自動制御による大規模アンダーピニング情報化管理
所属・名前	鹿島建設株式会社 岩下 直樹 鹿島建設株式会社 板橋 信男 鹿島建設株式会社 山本 章貴
キーワード	① アンダーピニング ② 自動制御 ③ C I M
<p>相鉄・東急直通線は、相鉄・J R 直通線羽沢横浜国大駅と東急東横線日吉駅間に連絡線（約 10.0km）を新設するもので、相鉄線と東急線の相互運転を実現させ、鉄道の利便性向上、地域の活性化等が期待される。</p> <p>そのうち、新横浜駅地下鉄交差部工事では、横浜市営地下鉄新横浜駅の既設躯体を巻き込む形で新駅を仮受工法（アンダーピニング工法）で構築する。地下鉄の走行安全性および地下鉄躯体の健全性を確保するため、「変位・荷重自動制御システム」を初めて導入し管理を行うとともに、ジャッキ制御の判断ツールとして「C I M」の技術を活用した情報化管理を行ったので、その施工実績について報告する。</p>	